

ドセタキセル療法を受けられる方へ

主治医

主治医以外の担当者

担当看護師




担当薬剤師

担当栄養士

患サポチェック：

患者さん氏名：

様

	入院日	DAY1	DAY2	DAY3	DAY4	DAY5	DAY6	DAY7～退院
年月日	/	/	/	/	/	/	/	/
<p>点滴の時間は4時間ほどです。点滴中はベッドで安静にしましょう。点滴当日もシャワー浴可能です</p>								
処置	点滴挿入					<p>【起こりやすい副作用】・白血球減少：菌やウイルスに感染しやすくなります。手洗いうがいをして感染予防をしましょう。カバジタキセルの点滴後24-48時間後に白血球を増やす皮下注射（単回、持続注射；ジールスタ）を行います</p> <p>・血小板減少：血を止める働きが弱くなり、歯肉からの出血や、内出血、鼻出血などが起こりやすくなります。</p> <p>・悪心・嘔吐・食欲不振：個人差が大きいですが必要時吐き気止めを使用します。</p> <p>・肺障害（間質性肺炎）：初期症状は風邪のような症状です。</p> <p>【退院後の注意点】患者さんへの注意点を参考にいただき、発熱や感冒症状、上記のような症状があればご連絡ください。</p> <p>連絡先 03-3625-6381</p>		
抗癌剤	ドセタキセル							
その他の点滴	制吐剤 ステロイ							
採血	入院日に採血をします。それ以降は必要に応じて採血をします。							
特別な栄養管理の必要性： <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> DPC説明済					上記、入院中の療養計画について説明を受けました			
※この経過内容は、当院での標準的な診療内容を記載しています。経過には個人差があるため、この経過通りに進まないことがありますが、その都度対応しますのでご安心ください。					年 月 日			
					本人または家族の署名			

腎機能障害

頭痛・尿量変化・むくみがでることがあります。

- 水分摂取を心がけましょう(可能な範囲で)。
- 腎障害の際は、水分摂取を促す場合と制限する場合があります。
- 気になる症状がある時は、自己判断せずご相談ください。

出血傾向

出血しやすい状態となることがあります。

- 激しい動作は避けましょう。また転倒や打撲に注意しましょう。
- 歯磨きはやわらかいブラシを使用し、歯ぐきを傷つけないようにしましょう。

悪心・嘔吐

気持ち悪くて食事が食べられなくなることがあります。

- 食べたいもの、食べられるものを少量ずつ食べましょう。
- 食事内容の変更・相談ができますので看護師に相談してください。
- 脂っこいもの・においの強いものは避け、喉ごしのよいもの・さっぱりとしたものを食べましょう。
- 吐気止めもありますので無理せず医師・看護師に相談してください。

感染症

抵抗力が低下して感染しやすい状態となることがあります

- 感染症防止のために必ずうがい、手洗いをしましょう。
- なるべく人ごみを避けましょう。
- 風邪をひいている人になるべく近づかないようにしましょう。

脱毛

- 個人差はありますが、治療2～3週後あたりから毛が抜け始めます。脱毛は一時的なもので、治療が終了して6～8週後には毛がはえ始め約半年でほぼ回復します。

手足のしびれ

手足のびりびり感や、感覚が鈍くなったりすることがあります

- 症状が強まる傾向にあり、気になった時は、我慢せずに医師や看護師・薬剤師に相談しましょう。
- マッサージやしびれている部分を温めましょう。
- 重いものはなるべく持たないようにしましょう。

点滴中の血管外への漏れ

注射液が血管外に漏れると硬くなったり、腫れて痛みを感じたりすることがあります

- 点滴の針が入ったところに違和感がある・痛みや灼熱感がある・腫れがある・周りが赤くなっている場合すぐにお知らせください。